

の笑顔と成長を



未来を担う子どもたちの成長には、家庭や学校はもちろん、地域の人々との関わり合いも大切です。

さまざまな活動を通して、子どもたちと地域の人々の笑顔が生み出されます。多様な「人」と触れ合い、多彩な「体験・経験」を重ねることで、子どもたちは心豊かでたくましく育ちます。

子どもたちと地域に元気を与える、学校を拠点とする2つの取り組みを紹介します。

☎生涯学習課 ☎ (632) 2651



国本中央小放課後子ども教室



体験活動を通して生きる力を育む

「放課後子ども教室」って
どんな活動をしているの？



ID 1006547

希望するすべての児童を対象として、体験活動や交流活動、学習支援などを行うことで、参加した児童がさまざまな活動を通してコミュニケーション能力などの「生きる力」を身に付けることを目的に、放課後などを活用して活動しています。

工作や理科実験などの体験活動、地域の人と将棋や茶道などを行う交流活動、宿題や計算練習を行う学習支援など、各地域の特性を生かしたメニューを企画しながら、現在、58小学校区で実施しています。

乳幼児の保護者の皆さんへ

子どもの家に遊びに来て みませんか？ ID 1006549

本市では、小学校に設置している子どもの家（66カ所）で乳幼児と保護者の皆さんに遊びと交流の場を提供しています。

保護者同士がおしゃべりを楽しんだり、子どもたちと遊んだり、支援員に子育ての悩みを相談したりするなど、子育てをしている人の「触れ合いの場」となっています。

▼実施日時 月～金曜日、午前10時～正午（学校の長期休業期間を除く）。

▼実施場所 各小学校の子どもの家。

▼その他 詳しくは、市☎を閲覧になるか、生涯学習課☎(632) 2676へ。



国本中央小放課後子ども教室スタッフの声

放課後の子どもたちにたくさんの体験を

私たちは、安全を第一にしながら、子どもたちが放課後子ども教室を通して、楽しんで喜んでもらえるような活動を企画して運営しています。

主な活動場所である学校や、地域の皆さん、時には外部の活動アドバイザーの協力を得ながら、週に5日、体育館で体を動かすゲームやイベントなどを行う他、工作、押し花、硬筆などの教室を開催しています。私たちの放課後子ども教室は、子どもたちが真っすぐ素直に成長してほしいという願いを込めて、「たけのこクラブ」という名前で活動しています。

放課後子ども教室に携わることで、子どもたちが活動を楽しみにしている姿や、笑顔で楽しんでいる姿を見られることが、大きなやりがいにつながっています。

これからも、子どもたちとスタッフで、一緒に楽しく、笑顔あふれる活動を続けていけるよう、さまざまな企画を行っていきたくと考えています。

放課後子ども教室に参加・協力してくださる人は、スタッフにぜひお声掛けください。



国本中央小放課後子ども教室
「たけのこクラブ」



地域 の力で 子どもたち 健やかな

学校と地域が一体となって 子どもたちを育む



「魅力ある学校づくり地域協議会」
ってどんな活動をしているの？

ID 1006544

魅力ある学校づくり地域協議会は、市内すべての94小・中学校区で活動している組織です。学校、自治会などの地域団体、企業などが一体となって、子どもたちを心豊かでたくましく育てるため、共に話し合い、協力し合って地域ぐるみの子育てに取り組んでいます。地域のボランティアの皆さんの協力を得て、子どもたちのために次のような活動を企画・実施しています。

- ▼登下校時のあいさつや見守り活動。
- ▼学校の環境整備(美化活動など)。
- ▼学校の授業支援(書道やミシンなど)。
- ▼子どもたちの体験活動支援。



篠井小学校地域協議会



篠井小学校地域協議会からの声

子どもたちと地域や文化の懸け橋に

私たちは、学校と地域の橋渡し役として日々活動しています。学校という場所や空間を活用し、子どもたちが地域の人々と触れ合い、さまざまな歴史や文化などにも触れる機会をつくることを目指しています。

昨今、核家族化の進行で希薄になりがちな世代間交流や、失われつつある地域の伝統文化の継承など、子どもたちに楽しんでもらうだけでなく、自分たちが経験してきたことを、次の世代に引き継いでいきたいという思いもあります。

篠井地域でも高齢化が進んでおり、地域協議会の中心となるメンバーも例外ではありませんが、子どもたちと触れ合い、昔遊び体験や手打ちうどん作りを実施し、音楽鑑賞会などに参加する中で、自分たちも元気をもらっています。

地域や身近な場所を愛する気持ちが、互いのつながりをつくっていくのだと思います。開かれた学校により、自分たちの活動をもっと知ってもらい、より良い地域をつくっていけるよう、これからも活動していきます。



トピック

学校応援基金

ID 1036548

学校を応援したい企業や地域の皆さんから、特定の学校を指名した寄付金の申し出があった場合、学校では直接、受け入れることはできないため、「魅力ある学校づくり地域協議会」が設立した「学校応援基金」で、寄付金の受け入れや積み立て、各種活動への活用を行っています。

現在、市内の小中学校73校で、学校応援基金が設立されています。

篠井小学校地域協議会では、平成25年7月に学校応援基金「かさまつ基金」を発足させ、近年では、令和5年6月に行われた創立150周年記念式典に伴う記念誌の作成や、記念式典でのイベント（風船飛ばし、くじ引き、花火大会など）の開催などの経費として寄付金を運用しています。また、基金の発足のきっかけとなった、篠井小学校のシンボルの笠松の維持や補修などにも活用しています。

学校応援基金について、詳しくは、市庁をご覧ください。

